

大分市と立命館アジア太平洋大学との包括連携に関する協定書

大分市と立命館アジア太平洋大学は、戦略的互惠関係を築き、双方の市政執行方針や設立理念に基づく政策、教育・研究活動の効果的な推進、展開を図るため、次のとおり包括連携協定を締結する。

1. 両者は以下の事項について連携・協力する。

- (1) 国際化における諸課題
- (2) 産業振興における諸課題
- (3) 地域の人材育成における諸課題
- (4) 地域の活性化及びまちづくりにおける諸課題
- (5) 教育・文化・生涯学習における諸課題
- (6) その他両者が必要と認める諸課題

2. この協定における連携・協力の具体的事業及び成果の利用条件等については、別途協議することとし、必要に応じて覚書を締結する。

3. この協定は、両者が署名した日に発効し、以後3年間有効とする。ただし、両者いずれからも異議の申し立てがない場合は、さらに3年間有効とし、その後も同様とする。

4. 本協定の締結を証するため、本書2通を作成し、両者記名押印のうえ、両者がそれぞれ1通を保有する。

平成22年1月21日

大分市長

立命館アジア太平洋大学 学長

釘宮 繁



是永 駿

